

平成30年度

# 事業概要



北九十九里地区海岸（小松海岸）



（木戸川）陸閘、山武市木戸



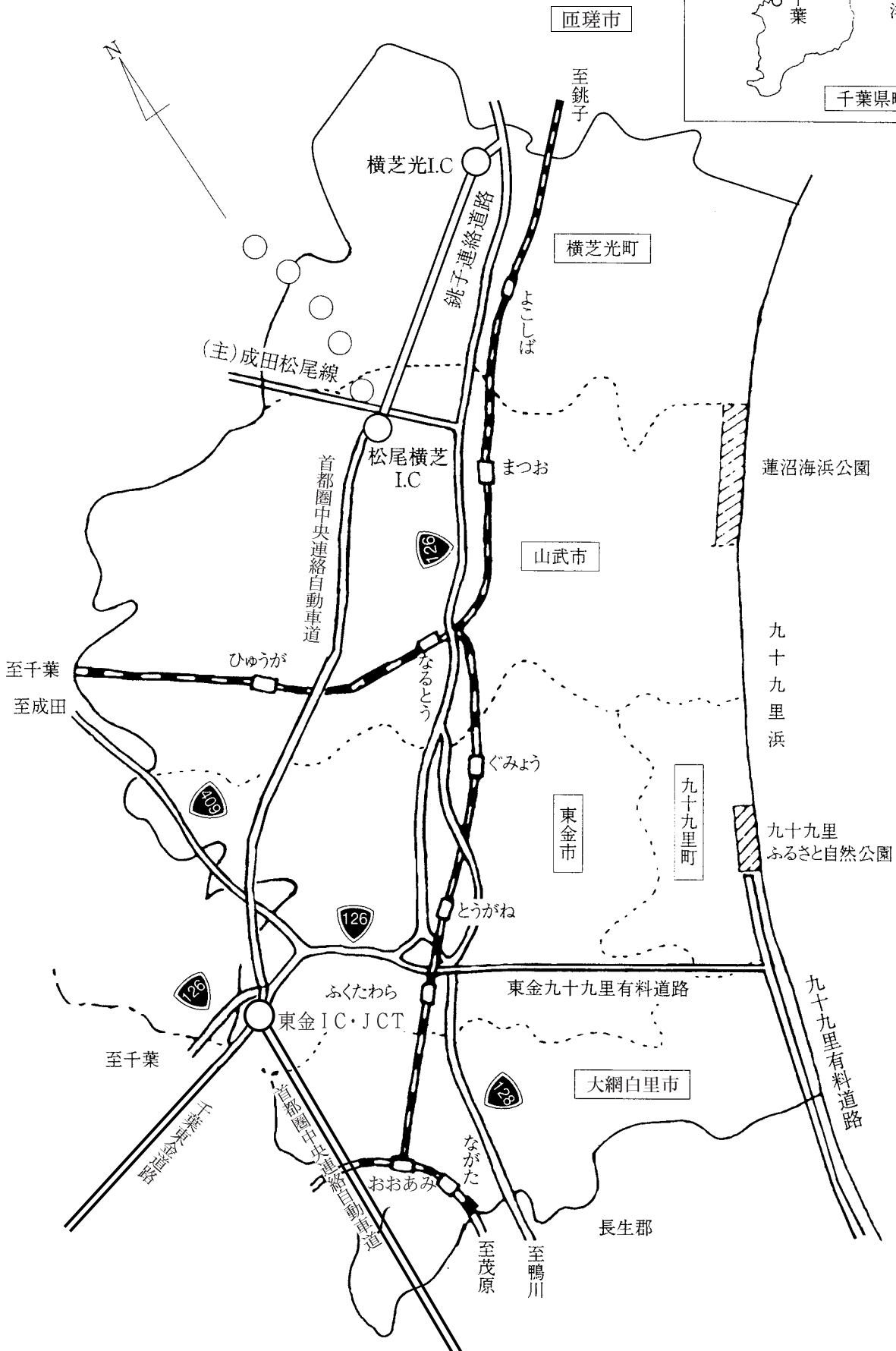
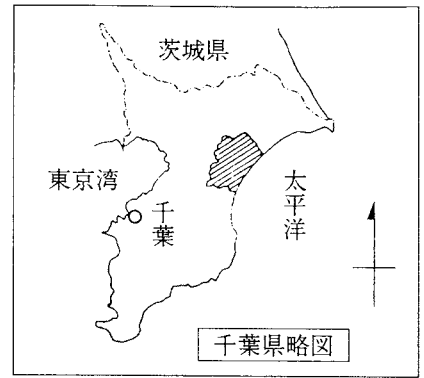
（一）一宮片貝線、大網白里市北今泉（歩道工）



都市公園蓮沼海浜公園、山武市蓮沼木

千葉県山武土木事務所

# 山武土木事務所管内概略図



# 目 次

1	沿革	1
2	管内の概要	2
3	土木事務所の組織	5
	(1) 組織図	5
	(2) 職員構成	5
	(3) 事務分掌	6
4	予算の状況	9
	(1) 歳入及び歳出	9
	(2) 事業費の概要	11
5	所管事業の概要	15
	5-1 道路について	15
	5-2 河川について	22
	5-3 海岸について	32
	5-4 急傾斜地について	33
	5-5 公園について	34
	(1) 蓮沼海浜公園	34
	(2) 九十九里自然公園	36
	(3) 首都圏自然歩道	36
	5-6 土砂災害警戒区域等の指定について	37
	5-7 建築指導について	45
	5-8 宅地指導について	47
6	用地及び補償の執行状況	50
7	国有土地、道路及び河川等占使用状況	52
8	参 考 資 料	
	関係官公庁	53
	関係協議会等	54
	財産の管理状況	55
	歴代所長	55



# 1 沿 革

- 明治33年4月 千葉県第5工区（海上郡、匝瑳郡、山武郡）を創設、匝瑳郡役所内に置く。
- 大正3年4月 千葉県東金工区（山武郡）と改称、山武郡役所内に置く。
- 大正15年7月 郡役所廃止、山武郡東金町に事務所を設置する。
- 昭和4年5月 千葉県東金土木出張所と改称する。
- 昭和29年 千葉県東金土木出張所に庶務課、工務課を設置する。
- 昭和37年4月 管理用地課を設置する。
- 昭和38年5月 道路補修課を設置する。
- 昭和39年4月 千葉県山武土木事務所と改称、所内を全面改組し、総務課、管理用地課、工務第一課、工務第二課とする。
- 昭和46年3月 山武合同庁舎の完成により現所在地（東金市東新宿17-6）に移転する。
- 昭和49年4月 蓮沼支所を新設する。
- 昭和50年5月 工務第一課を建設課に、工務第二課を維持課に改める。
- 昭和52年4月 管理用地課を管理課と用地課に分割する。
- 昭和53年4月 建築課を設置する。
- 昭和58年4月 宅地指導班を設置する。
- 昭和62年4月 建設課を道路改良課と河川改良課に分割する。
- 昭和63年4月 維持課を維持防災課と地域指導課に分割する。
- 平成元年4月 用地課を用地第一課と用地第二課に分割する。
- 平成2年4月 用地第一課と用地第二課を用地室（内部組織は、用地第一班・用地第二班）に改組。
- 平成5年4月 地域指導課を地域指導班に改組。
- 平成6年4月 道路改良課を道路改良班に、河川改良課を河川改良班に、維持防災課を維持防災班に改組。
- 平成8年4月 管理課を管理第一班と管理第二班に分割し、建築課を建築班に改組。
- 平成10年4月 地域指導班を調整班に、建築班と宅地指導班を都市計画室に改組。
- 平成11年4月 維持防災班を維持班に改組。
- 平成12年4月 管理第一班と管理第二班を管理課に、用地室を用地課に、調整班を調整課に、道路改良班を道路改良課に、河川改良班を河川改良課に、維持班を維持課に、都市計画室を建築課と宅地指導課に改組。
- 平成15年4月 建築課と宅地指導課を、建築宅地課に改組。
- 平成16年4月 山武地域整備センターと改称する。  
道路改良課と河川改良課を建設課に改組。  
蓮沼支所を廃止する。
- 平成18年4月 作田川改修課を設置。
- 平成22年4月 作田川改修課を廃止し、建設課に統合する。
- 平成23年4月 山武土木事務所と改称する。
- 平成24年4月 管理課と用地課を管理用地課に改組。
- 平成26年4月 管理用地課を管理課と用地課に改組。  
建設課を道路建設課と河川改良課に改組。

## 2 管内の概要

### (1) 概要

当管内は、千葉県東部、九十九里平野中央部及び両総台地の一部に位置し、千葉市から約25kmの距離にある。

東金市、山武市、大網白里市、九十九里町及び横芝光町の3市2町で、総面積は約385km<sup>2</sup>、人口は201,280人（H30.8.1現在）である。

地勢は大別して九十九里海岸地帯と、その後背地としての広大な沖積平野、及び標高40～80mの低位台地からなっており、これらは海岸線にほぼ平行に帯状に展開している。

台地は大部分が成田層と呼ばれる地質で、表層が関東ローム、下層が砂及び粘土互層によって構成されており、上総層群の堆積盆地に位置している。

気候は、太平洋を流れる暖流の影響を受け、概して温暖多雨な海洋性気候である。

これまで農林水産業を主産業として推移してきた当地域は、近年は東金市及び大網白里市をはじめとして各地で大規模な宅地開発が行われ、都市化の進展が顕著である。また九十九里海岸一帯は、観光レクリエーション施設の整備も年々、進んでいる。

### (2) 市町村の紹介（人口、世帯数H30.8.1現在）統計課「市町村別人口と世帯」（千葉県毎月常住人口調査）より

① 東金市	面積	89.12km <sup>2</sup>
	人口	59,375人
	世帯数	26,926戸

東金市は、古くから九十九里地域における物流の中心地として発達してきた。広域的道路ネットワークの中心である優位性を活かし、市街地整備や工業・企業団地整備を行い、4年制大学の立地、文化・スポーツ施設、保健福祉施設を建設し、生活文化機能の充実を図ってきた。また、医療センターや産業交流拠点施設を整備するなど、地域中核都市として着実な都市づくりが行なわれている。

#### ～観光スポット～

##### 八鶴湖

東金城の跡に面した周囲約800mのおだやかな湖。春の桜のシーズンは県内外から多くの見物客が訪れるビューポイント。なかでも毎年4月上旬開催の桜祭りは、ライトに照らされた夜桜が湖面に映りこみ幻想的な雰囲気にもまれる。また、アジサイやツツジ、花菖蒲など四季折々に湖畔を彩る。

アクセス：JR東金線東金駅西口より徒歩5分



八鶴湖

② 山 武 市 面 積 146,77km<sup>2</sup>



人 口 52,122人

世帯数 22,202戸

平成18年3月27日に成東町、山武町、蓮沼村及び松尾町の4町村合併により誕生した新市です。山武市は、稲作を中心に野菜や果実の生産が盛んで、山武杉などの林産物、九十九里浜の海の幸と自然の恵み豊かな地域です。また一方では、成田空港や千葉港などへの交通アクセスが向上されるなど、立地条件の良さから今後更なる交流、物流と観光の拠点として発展することが期待されています。

～観光スポット～

伊藤左千夫の生家（山武市殿台）

代表作「野菊の墓」で知られる伊藤左千夫の生家を当時のままに保存公開している。左千夫の幼少期から残る庭には、彼が晩年過ごした土地から茶室「唯真閣」も移築されている。また、隣接する資料館には、少年時代に使った机や左千夫の写真、「野菊の墓」の初版本などの貴重な資料が収蔵・展示されている。

アクセス：JR総武本線・東金線成東駅より千葉フラワーバス  
海岸線循環8分、左千夫の生家前より徒歩すぐ。



伊藤左千夫の生家

③ 大網白里市 面 積 58.08km<sup>2</sup>



人 口 49,674人

世帯数 21,453戸

大網白里市は、九十九里海岸と田園、丘陵を有する自然豊かな街である。外房地域と千葉市・東京方面を結ぶ交通の要衝の地として発展し、首都圏の通勤圏にあることから、住宅都市として脚光を浴びてきた。また、千葉県内では約11年ぶりとなる単独市制を施行し、平成25年1月1日に「大網白里市」が誕生した。

～観光スポット～

小中池公園

小中池公園の周辺は、千葉県立九十九里自然公園に指定されており、自然と人が触れ合う場所として市民の憩いの場として整備されています。公園では全長90mのローラー滑り台やアスレチック遊具で遊ぶことができます。また、小中池は平成22年に農林水産省のため池百選に選出され、毎年4月下旬～5月上旬の新緑の季節には、子供たちの健やかな成長と地域の発展を願って、「鯉のぼりまつり」を開催しています。

アクセス：JR外房線大網駅より徒歩30分・タクシーで7分

バスの場合、大網駅より千葉中央バス 誉田駅行き 「一本松」下車徒歩約20分

④ 九十九里町 面積 24.45km<sup>2</sup>



人口 16,125人

世帯数 7,117戸

九十九里町は、江戸時代よりいわし漁の町として有名であり、漁業を中心として発展してきた。農業では施設園芸が盛んであり、九十九里地域の野菜の産地を形成しつつある。また、町の最大の自然資源であり観光資源である九十九里浜を活用してイベントの開催も盛んである。

#### ～観光スポット～

##### 伊能忠敬出生の地

伊能忠敬出生の地は、昭和12年（1937年）に地元の人々の努力により文豪徳富蘇峰の筆による「伊能忠敬先生出生の地」と刻まれた記念碑が建立されています。伊能忠敬は延享2年（1745年）九十九里町小関に生まれ、18歳で佐原の酒造家伊能長由の養子となりました。人望もあり、名主として公益のため大いに尽力いたしました。その間に数学、天文学、測量を研究し、50歳の時江戸に出て、天文暦学を学んで「大日本沿海輿地全図」を作成半ばで文政元年（1818年）4月13日没したことは有名です。

アクセス：JR東金線東金駅から九十九里バス片貝又は本須賀行き

「九十九里学園前停留所」下車徒歩20分



伊能忠敬出生の地

⑤ 横芝光町 面積 67.01km<sup>2</sup>



人口 23,984人

世帯数 9,678戸

平成18年3月27日に、山武郡横芝町と匝瑳郡光町が合併して、誕生した新しい町である。横芝光町は、白砂青松が続く九十九里海岸に面し、鮭が遡上することで知られる栗山川が町の中央を流れます。国指定無形文化財の「鬼来迎」、坂田城跡の梅林は一見の価値があります。新町は「栗山川の流れがはぐくむ人・自然・文化が共生するまち」を町の将来像としてその実現に向けてまちづくりを進めています。

#### ～観光スポット～

##### 殿塚・姫塚

古墳時代の武社国造の時代に作られた大型な前方後円墳です。殿塚は直径86m、姫塚は58.5mもあり、特に殿塚は山武地方最大の墳丘墓とされています。昭和31年（1956年）の発掘調査で、姫塚の外周から人物埴輪群が出土した、国指定重要文化財です。

アクセス：JR総武本線横芝駅からタクシーで15分



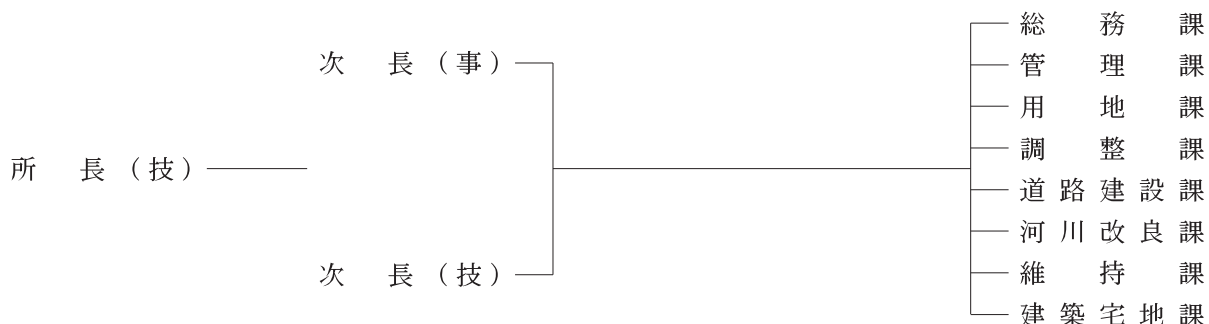
殿塚・姫塚



### 3 土木事務所の組織

(1) 組織図

(平成30年6月1日)



(2) 職員構成

(平成30年6月1日現在)

課名		総務課	管理課	用地課	調整課	道路建設課	河川改良課	維持課	建築宅地課	計
職名										
所長(技)	1									1
次長(事)	1									1
次長(技)	1									1
課長(事)			1	1						2
課長(技)					1	1	1	1	1	5
副主幹(事)				2						2
副主幹(技)								1	1	2
主査(事)		2	1	2						5
主査(技)					1		1	1	1	4
副主査(事)		1								1
副主査(技)					2	1	1	1	3	8
主事		2	2	3						7
技師						2	8	6	2	18
主任運転技師										
小計	3	5	4	8	4	4	11	10	8	57
嘱託			4	1					1	6
合計	3	5	8	9	4	4	11	10	9	63

### (3) 事務分掌

#### 総務課

- 1 事務所の総合企画及び調査に関すること。
- 2 職員の給与及び諸手当等に関すること。
- 3 公有財産の管理に関すること。
- 4 建設業の許可及び建設業者の指導監督に関すること。
- 5 予算の執行及び決算に関すること。
- 6 入札及び契約に関すること。
- 7 物品の購入、保管及び出納に関すること。
- 8 団体事務に関すること。

#### 管理課

- 1 河川、海岸及び所管県有地の管理及び許認可事務に関すること。
- 2 官民境界の立会い、確定に関すること。
- 3 県立自然公園及び県立都市公園の管理及び許認可事務に関すること。
- 4 急傾斜地崩壊危険区域の管理に関すること。
- 5 道路等の管理、区域変更に関すること。
- 6 道路法に基づく占用許可及び承認事務に関すること。
- 7 土砂運搬に関すること。

#### 用地課

- 1 道路橋梁架換用地等の収用、買収及び補償に関すること。
- 2 河川、急傾斜地、交通安全施設用地等の収用、買収及び補償に関すること。
- 3 登記に関すること。
- 4 不動産の鑑定評価に関すること。
- 5 税務署との事前協議に関すること。

#### 調整課

- 1 工事の企画、調査及び連絡調整に関すること。
- 2 技術に関する所内各課及び関係機関との連絡調整に関すること。
- 3 技術関係の所内研修に関すること。
- 4 水防・防災の計画に関すること。
- 5 市町村の国費及び県費補助を伴う土木事業の指導監督等に関すること。
- 6 市町村の国費及び県費補助を伴う都市計画事業に関すること。(維持課において所掌するものを除く)
- 7 道路、河川等の調査及び統計に関すること。(維持課において所掌するものを除く)
- 8 土砂災害防止法に関すること。
- 9 開発事業の技術的な設計協議に関すること。
- 10 宅地造成等大規模開発の技術的審査に関すること。
- 11 建設リサイクル法に基づく分別解体等の届出書及び通知書の受理等(一般土木部門)に関すること。

- 12 旧道の移管に関する事。
- 13 その他所長が特に必要とする事項。

#### 道路建設課

- 1 道路の新設・改良及び橋梁に係る技術に関する調査設計及び報告に関する事。
- 2 道路の新設、改良、舗装及び橋梁工事に関する事。
- 3 道路整備に係る調査、計画、統計及び報告に関する事。

#### 河川改良課

- 1 河川の新設、改良及び維持補修の工事に関する事。
- 2 河川の新設及び改良に係る技術に関する調査、計画、統計及び報告に関する事。
- 3 河川の調査、計画及び統計に関する事。
- 4 海岸、砂防、地滑り、急傾斜地崩壊防止施設等の新設、改良及び維持補修の工事に関する事。
- 5 海岸、砂防、地滑り、急傾斜地崩壊防止施設等の新設及び改良に係る技術に関する調査、統計及び報告に関する事。
- 6 海岸等の調査、計画及び統計に関する事。

#### 維持課

- 1 道路、橋梁並びに国有及び県有の土地の維持補修に関する事。
- 2 交通安全施設、電線共同溝及び道路排水施設の工事に関する事。
- 3 都市計画道路の維持補修に関する事。
- 4 水防及び災害復旧工事（応急工事を含む）に関する事。
- 5 道路の愛護奨励に関する事。
- 6 道路の調査及び統計に関する事。（維持補修、災害復旧等に関する事に限る）
- 7 防災行政無線に関する事。
- 8 道路情報及び道路パトロールに関する事。
- 9 九十九里レクリエーション都市「蓮沼海浜公園」整備に関する事。
- 10 九十九里ふるさと自然公園の維持補修に関する事。
- 11 首都圏自然歩道の再整備に関する事。

#### 建築宅地課

##### （建築指導について）

- 1 建築基準法に基づく建築物、工作物等の確認及び検査
- 2 " 仮設建築物及び敷地等と道路との関係の許可
- 3 " 道路位置指定
- 4 " 定期報告の審査
- 5 建築関係諸届等の受理
- 6 建築パトロールの実施
- 7 建築士事務所の立入調査
- 8 指定確認検査機関からの報告書の受理・審査

- 9 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律（建築物省エネ法）に基づく届出の受理・指導
- 10 千葉県福祉のまちづくり条例に基づく特定施設の届出の受理・指導
- 11 建設リサイクル法に基づく解体工事等の届出の受理（建築部門）
- 12 解体工事現場のパトロール

（宅地指導について）

- 1 都市計画法に基づく開発行為及び建築の許可等に関すること。
- 2 租税特別措置法に基づく優良宅地の認定に関すること。
- 3 違反宅地開発事業のパトロール及び指導に関すること。

## 4 予算の状況

### (1) 歳入及び歳出

歳 入 (一般会計)

(単位：円)

科 目	28 年 度	29 年 度	増 減
分 担 金 及 び 負 担 金	27,303,243	87,126,142	59,822,899
土 木 費 負 担 金	27,303,243	87,126,142	59,822,899
道 路 維 持 費 負 担 金	0	5,323,882	5,323,882
道 路 新 設 改 良 費 負 担 金	0	0	0
河 川 改 良 費 負 担 金	0	21,018,614	21,018,614
砂 防 費 負 担 金	0	0	0
街 路 事 業 費 負 担 金	27,303,243	60,783,646	33,480,403
使 用 料 及 び 手 数 料	84,904,145	86,228,354	1,324,209
総 務 使 用 料	35,823	36,740	917
土 地 使 用 料	18,543	19,460	917
家 屋 使 用 料	17,280	17,280	0
土 木 使 用 料	75,295,042	76,361,164	1,066,122
道 路 使 用 料	33,958,990	34,212,642	253,652
河 川 水 面 使 用 料	2,678,204	2,714,062	35,858
河 川 水 利 使 用 料	437,745	437,745	0
海 岸 保 全 区 域 使 用 料	1,671,265	1,678,466	7,201
都 市 公 園 使 用 料	36,548,838	37,318,249	769,411
証 紙 収 入	9,573,280	9,830,450	257,170
証 紙 収 入	9,573,280	9,830,450	257,170
財 産 収 入	0	0	0
財 産 運 用 収 入	0	0	0
土 地 貸 付 収 入	0	0	0
財 産 売 払 収 入	0	0	0
不 動 産 売 払 収 入	0	0	0
諸 収 入	18,906,529	41,171,163	22,264,634
雑 入	18,906,529	41,171,163	22,264,634
雑 入・そ の 他 (一 般)	18,635,049	40,884,636	22,249,587
雑 入・そ の 他 (特 定)	271,480	286,527	15,047
計	131,113,917	214,525,659	83,411,742

歳 出 (一般会計)

(単位：円)

科 目	28 年 度	29 年 度	増 減
環 境 費	1,436,400	1,246,320	△ 190,080
環 境 費	1,436,400	1,246,320	△ 190,080
自 然 保 護 費	1,436,400	1,246,320	△ 190,080
土 木 費	6,147,674,570	5,525,237,677	△ 622,436,893
土 木 管 理 費	15,177,837	15,383,713	205,876
土 木 総 務 費	7,868,661	6,356,767	△ 1,511,894
土 木 事 務 所 費	6,230,755	8,992,446	2,761,691
建 築 指 導 費	27,000	27,000	0
用 地 対 策 費	1,051,421	7,500	△ 1,043,921
道 路 橋 梁 費	1,435,483,663	1,221,326,944	△ 214,156,719
道 路 維 持 費	1,159,284,160	960,856,484	△ 198,427,676
道 路 新 設 改 良 費	227,631,383	156,495,561	△ 71,135,822
橋 梁 維 持 費	48,568,120	103,974,899	55,406,779
橋 梁 新 設 改 良 費	0	0	0
河 川 海 岸 費	4,226,331,205	3,693,386,966	△ 532,944,239
河 川 総 務 費	9,072,735	11,486,866	2,414,131
河 川 改 良 費	1,542,068,413	838,906,516	△ 703,161,897
砂 防 費	67,416,560	77,541,360	10,124,800
海 岸 保 全 費	2,603,028,748	2,763,284,595	160,255,847
水 防 費	4,744,749	2,167,629	△ 2,577,120
都 市 計 画 費	470,681,865	595,140,054	124,458,189
街 路 事 業 費	217,469,460	431,350,660	213,881,200
公 園 費	253,212,405	163,789,394	△ 89,423,011
災 害 復 旧 費	1,036,800	10,353,040	9,316,240
土 木 施 設 災 害 復 旧 費	1,036,800	10,353,040	9,316,240
河 川 海 岸 災 害 復 旧 費	1,036,800	10,353,040	9,316,240
道 路 橋 梁 災 害 復 旧 費	0	0	0
都 市 施 設 災 害 復 旧 費	0	0	0
計	6,150,147,770	5,536,837,037	△ 613,310,733

## (2) 事業費の概要

平成29年度事業

(平成30年3月末日)

## ア. 国庫補助事業

単位：千円

事業名	箇所数	事業費	備考
	H 29	H 29	
道路事業			
社会資本整備総合交付金事業(池田・富田)	2	99,252	
道路維持事業(防災・安全交付金・舗装修繕)	2	28,467	
道路維持事業(防災・安全交付金・交通安全)	10	195,891	
道路維持事業(防災・安全交付金・電共)	0	0	
道路維持事業(防災・安全交付金・橋梁補修)	0	0	
道路維持事業(防災・安全交付金・道路施設定期点検)	管内	17,712	
道路小計	14	341,322	
河川事業			
広域河川改修事業(栗山川)	1	79,000	
広域河川改修事業(作田川)	1	201,668	
総合流域防災事業(真亀川)	1	139,114	
広域河川改修(復興)事業(木戸川)	1	0	
広域河川改修(復興)事業(作田川)	1	90,000	
広域河川改修(復興)事業(真亀川)	1	69,000	
河川小計	6	578,782	
砂防事業			
土砂災害警戒対策(長寿命化)	管内	16,617	
土砂災害防止事業	管内	0	
砂防小計		16,617	
海岸事業			
海岸事業基盤整備(復興)事業	管内	979,500	
海岸小計		979,500	
災害復旧事業			
河川災害復旧事業		23,644	
海岸災害復旧事業		0	
道路災害復旧事業		0	
災害復旧小計		23,644	
自然公園事業			
首都圏自然歩道事業	1	367	
自然公園小計	1	367	
公園事業			
公共公園整備事業(蓮沼)	1	71,740	
公園小計	1	71,740	
街路事業			
社会資本整備総合交付金事業(成東・蓮沼)	2	328,750	
街路小計	2	328,750	
補助事業計		2,340,722	

## イ. 県単独事業

単位：千円

事業名	箇所数	事業費	備考
	H 29	H 29	
道路事業			
道路改良事業(幹線)	7	53,041	
道路改良事業(一般)	6	51,706	
舗装道路修繕事業	28	425,299	
橋梁修繕事業	8	120,899	
交通安全対策事業	管内	89,587	
排水整備事業	9	48,843	
道路維持修繕事業	管内	100,724	
道路維持事業	管内	22,900	
電線類地中化整備事業	2	14,050	
自転車環境整備	1	5,000	
道路小計	67	932,049	

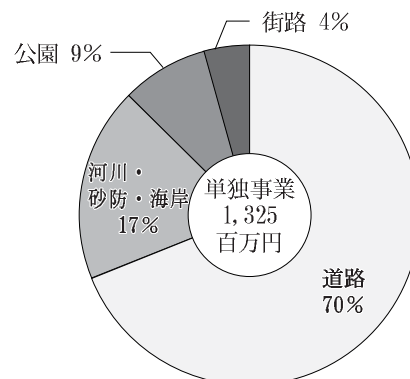
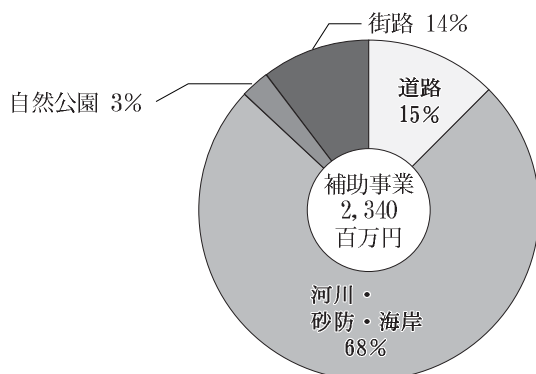
(平成30年3月末日)

イ. 県単独事業

単位：千円

事業名	箇所数	事業費	備考
	H 29	H 29	
河川事業			
河川改良事業	管内	43,670	
河川構造物緊急改築事業	管内	27,400	
河川環境整備事業	管内	27,576	
河川維持事業	管内	57,036	
河川管理事業	管内	3,800	
河川調査事業	管内	22,254	
水防事業	管内	2,310	
河川小計		184,046	
砂防事業			
砂防整備事業	管内	6,000	
砂防管理事業	管内	2,500	
砂防調査	管内	0	
砂防小計		8,500	
海岸事業			
海岸整備事業	管内	32,030	
海岸管理事業	管内	4,637	
海岸小計		36,667	
災害復旧事業			
災害関連事業(道路・河川・海岸)		0	
災害復旧小計		0	
自然公園事業			
自然公園管理事業	1	879	
自然公園小計	1	879	
公園事業			
公園整備事業(蓮沼)	園内	57,815	
公園管理事業(蓮沼)	園内	62,999	
公園小計		120,814	
街路事業			
街路整備事業(成東)	1	18,125	
街路整備事業(蓮沼)	1	18,655	
街路管理事業(蓮沼)	1	5,400	
街路小計		42,180	
県単独事業計		1,325,135	
合計(補助+県単独費)		3,665,857	

平成29年度 事業費内訳 (平成30年3月末日現在)





ア. 国庫補助事業

単位：千円

事業名	箇所数	事業費	備考
	H 30	H 30	
道路事業			
社会資本整備総合交付金事業（池田・富田）	2	71,819	
道路維持事業（防災・安全交付金・舗装修繕）	0	0	
道路維持事業（防災・安全交付金・交通安全）	4	109,039	
道路維持事業（防災・安全交付金・電共）	0	0	
道路維持事業（防災・安全交付金・橋梁補修）	1	18,000	
道路維持事業（防災・安全交付金・道路施設定期点検）	管内	20,000	
道路小計	7	218,858	
河川事業			
広域河川改修事業（栗山川）	1	90,000	
広域河川改修事業（作田川）	1	120,000	
総合流域防災事業（真亀川）	1	4,000	
広域河川改修（復興）事業（木戸川）	1	150,000	
広域河川改修（復興）事業（真亀川）	1	150,000	
河川小計	5	514,000	
砂防事業			
土砂災害防止事業（基礎調査・長寿命化）	管内	0	
砂防小計		0	
海岸事業			
海岸事業基盤整備（復興）事業	管内	1,750,000	
海岸小計		1,750,000	
災害復旧事業			
河川災害復旧事業	0	0	
海岸災害復旧事業	0	0	
道路災害復旧事業	0	0	
災害復旧事業小計	0	0	
自然公園事業			
首都圏自然歩道事業	1	1,700	
自然公園小計	1	1,700	
公園事業			
公共公園整備事業（蓮沼）	1	84,673	
公園小計	1	84,673	
街路事業			
社会資本整備総合交付金事業（成東・蓮沼）	2	217,454	
街路小計		217,454	
補助事業計		2,786,685	

イ. 県単独事業

単位：千円

事業名	箇所数	事業費	備考
	H 30	H 30	
道路事業			
道路改良事業（幹線）	8	169,180	
道路改良事業（一般）	11	100,630	
県単橋梁架換事業	0	0	
舗装道路修繕事業	管内	412,000	
橋梁修繕事業	2	73,305	
交通安全対策事業	管内	144,600	
排水整備事業	5	29,100	
道路維持修繕事業	管内	94,000	
道路維持事業	管内	15,400	
道路調査事業	0	0	
災害防止事業	1	22,000	
道路小計	23	1,060,215	

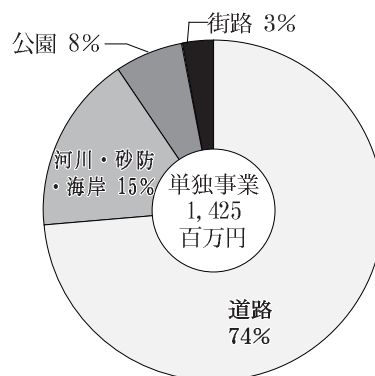
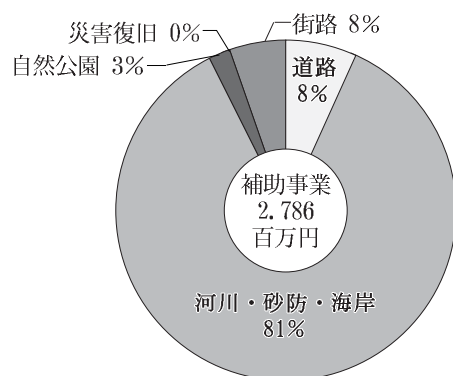
(平成30年6月末日)

イ. 県単独事業

単位：千円

事業名	箇所数	事業費	備考
	H 30	H 30	
河川事業			
河川改良事業	管内	43,100	
河川構造物緊急改築事業	管内	35,000	
河川環境整備事業	管内	27,466	
河川維持事業	管内	67,500	
河川管理事業	管内	3,807	
河川調査事業	管内	0	
水防事業	管内	1,200	
河川小計		178,073	
砂防事業			
砂防整備事業	管内	6,000	
砂防管理事業	管内	2,500	
砂防調査	管内	0	
砂防小計		8,500	
海岸事業			
海岸整備事業	管内	14,600	
海岸管理事業	管内	4,967	
海岸小計		19,567	
災害復旧事業			
災害関連事業(道路・河川・海岸)		0	
災害復旧小計		0	
自然公園事業			
自然公園管理事業	1	530	
自然公園小計		530	
公園事業			
公園整備事業(蓮沼)	園内	48,500	
公園管理事業(蓮沼)	園内	64,513	
公園小計		113,013	
街路事業			
街路整備事業(成東)	1	20,747	
街路整備事業(蓮沼)	1	18,400	
街路管理事業(蓮沼)	1	6,000	
街路小計		45,147	
県単事業計		1,425,045	
合計(補助+県単独費)		4,211,730	

平成30年度 事業費内訳 (平成30年6月末日現在)



## 5 所管事業の概要

### 5-1 道路について

#### (1) 概 要

管内の道路は、一般国道126号、128号及び409号の3路線を骨格路線として、主要地方道14路線、一般県道18路線が接続して道路網が形成されている。総延長は282.7km（含直轄）で、うち県管理区間は276.4kmである。自転車道を除く改良済延長は259.7kmで改良率は94.5%となっている。（平成28年3月現在）

管内でも整備の立遅れが目立つ山間部道路と、これらと連動して、海岸方向への観光需要にも対処できる路線として、銚子連絡道路、(国)126号、(主)山田台大網白里線等の路線整備を進める。また、人と車の安全な通行を確保するために歩道の整備等のほか、既設道路についても従前の後追いの維持修繕から予防的な維持補修へと方向転換をはかりながら道路の保全に努める。

#### (2) 管内路線一覧（有料道路を除く）

##### 一般国道（県管理区間）

路線番号	路 線 名	実延長(m)
126	126号	21,752
128	128号	7,130
409	409号	4,068
計	3 路 線	32,950

##### 一般県道・自転車道

路線番号	路 線 名	実延長(m)
108	横芝停車場白浜線	6,993
109	横芝停車場吉田線	7,909
111	松尾停車場線	298
112	成田成東線	7,790
116	横芝山武線	11,005
117	日向停車場極楽寺線	4,836
118	成東山武線	6,664
119	東金源線	10,046
121	成東鳴浜線	7,747
122	飯岡片貝線	16,814
123	一宮片貝線	7,812
124	緑海東金線	8,871
138	正気茂原線	5,961
213	成東停車場線	274
214	東金停車場線	891
275	求名停車場線	225
301	東金山田台線	5,320
405	九十九里一宮大原自転車道線	1,654
計	18 路 線	111,110

##### 主要地方道

路線番号	路 線 名	実延長(m)
20	千葉大網線	3,524
22	千葉八街横芝線	11,423
25	東金片貝線	7,877
30	飯岡一宮線	22,683
45	八日市場八街線	6,605
49	八日市場栄線	1,900
58	松尾蓮沼線	13,861
62	成田松尾線	9,642
75	東金豊海線	8,139
76	成東酒々井線	11,940
77	富里酒々井線	30
78	横芝上堺線	7,077
79	横芝下総線	5,551
83	山田台大網白里線	22,045
計	14 路 線	132,297

注) 各表の計欄の数値は各路線を0.1m単位で合計した数値であるので、表の各路線を足した数値と一致しない場合がある。道路現況調書から。

## (3) 道路現況調査

(平成29年3月31日)

道路種別	路線数	実延長			種 類 別 延 長							
		延長 (m)	内 訳		道 路		橋 梁				隧 道 等	
			改良済 (%) (m)	未改良 (m)	舗装道(%) (m)	砂利道 (m)	永 久 橋		木 橋		箇所数	延長 (m)
橋数 (橋)	延長 (m)	橋数 (橋)	延長 (m)	箇所数	延長							
一般国道	3	32,950	100 32,950	0	100 32,950	0	16	298	0	0	0	0
主要地方道	14	132,297	93.8 124,065	8,232	100 132,297	0	57	1,474	0	0	2	351
一般県道	17	109,456	93.8 102,667	6,789	100 109,456	0	49	851	0	0	0	0
自転車道	1	1,654	100 1,654	0	100 1,654	0	1	21	0	0	0	0
計	35	276,357	94.6 261,336	15,021	100 276,357	0	123	2,644	0	0	2	351

(注) 1 旧道を含む。

2 計欄の数値は各路線を0.1m単位で合計したものであり、表の個々の数値を足した計の数値と一致しない場合がある。

3 別に飯岡九十九里自転車道2,800m（未整備区間）がある。

4 管内路線の実質管理延長等は下表のとおりである。

路 線 名	実延長	土木事務所管内区分	維持管理土木事務所	備考
一般国道409号	2,385m	印旛土木事務所	山武土木事務所	
主要地方道山田台大網白里線	233m	〃	〃	
主要地方道八日市場八街線	3,215m	山武土木事務所	印旛土木事務所	
主要地方道富里酒々井線	30m	〃	成田土木事務所	
主要地方道八日市場栄線	1,900m	〃	海匝土木事務所	
一般国道126号	6,326m	千葉国道事務所		直轄

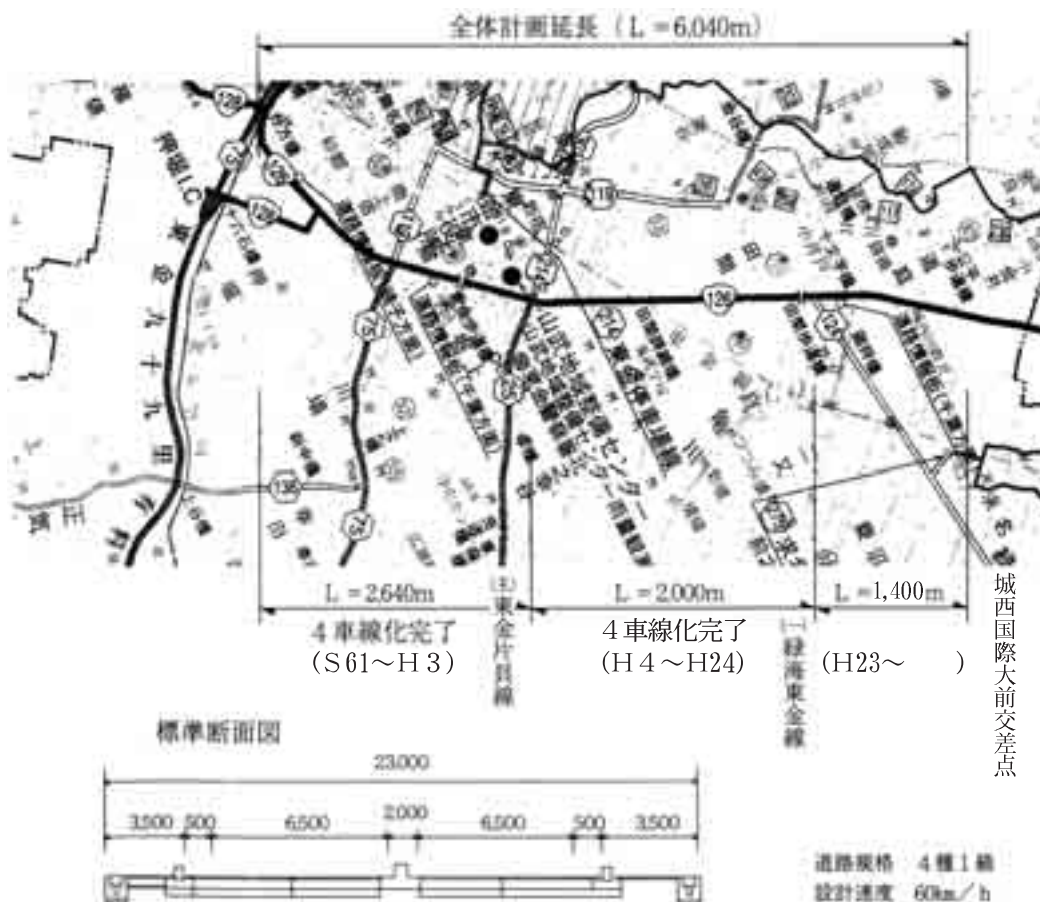
①

事業名	県単道路改良事業（幹線道路網整備）
路線名	(国) 126号
工事箇所	東金市田間

本路線は、千葉市と銚子市を結ぶ主要幹線道路である。  
 当路線については、近年、東金市街近郊の急激な都市化や千葉東金道路の開通に伴い、交通量が増加し交通混雑及び渋滞等の支障をきたしている。  
 このため、昭和61年度から4車線化に着手し、国道128号との交差点から県道東金片貝線までの2,640mが平成3年度までに完了している。また、平成4年度から引き続き実施している県道緑海東金線までの2,000mについては平成24年度に完了した。残る城西国際大前交差点までの1,400mについては、道路設計に関する協議調整を実施するなど、4車線化事業を進めている。

計画概要

全体計画	平成29年度迄実績	平成30年度計画
L = 3,400m W = 23.0m 計画年度 平成4年度～ 総事業費3,299,000千円	改良工（拡巾） L = 2,000m （拡巾）用地面積 2,225㎡ 交差点改良 1式 C = 2,503,732千円 （進捗率 75.9%）	道路設計に関する協議調整 1式 C = 3,000千円 （進捗率76.0%）



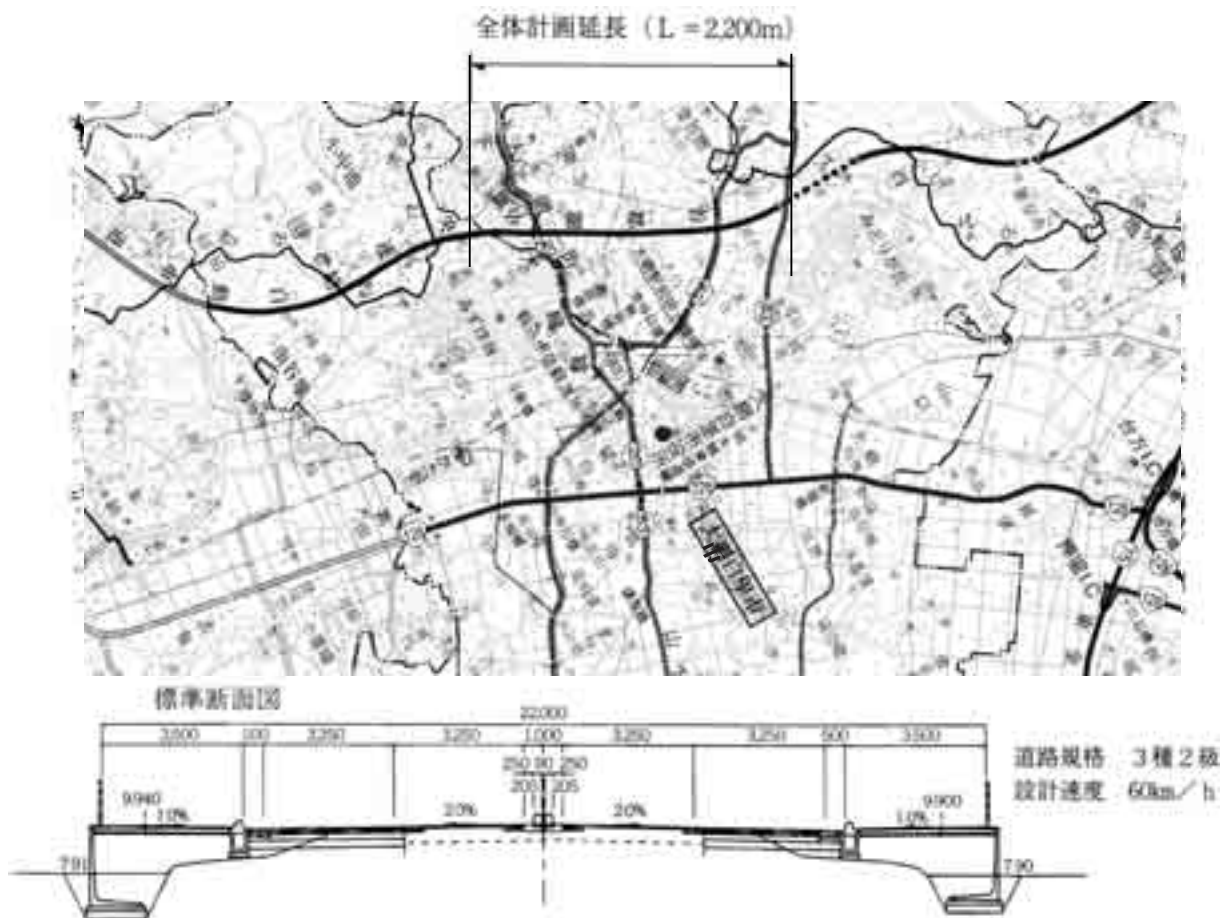
②

事業名	社会資本整備総合交付金事業
路線名	(国) 128号
工事箇所	大網白里市富田

本路線は、外房地域と九十九里地域を結ぶ重要な幹線道路であり、近年の交通量の増大により主要交差点で渋滞等の支障をきたしている。このため平成12年度から事業に着手し、交通混雑の解消と地域の活性化を目的に、車道の4車線化と歩道の整備を進めている。

計画概要

全体計画	平成29年度迄実績	平成30年度計画
L=2,200m W=22.0m 計画年度 平成12年度～ 総事業費 1,500,000千円	用地取得 5,942㎡ 拡幅改良工 L=1,600m 交差点改良工 1式 C=811,407千円 (進捗率 54.1%)	安全施設移設工 1式 舗装工 1式 C=79,320千円 (進捗率 59.4%)



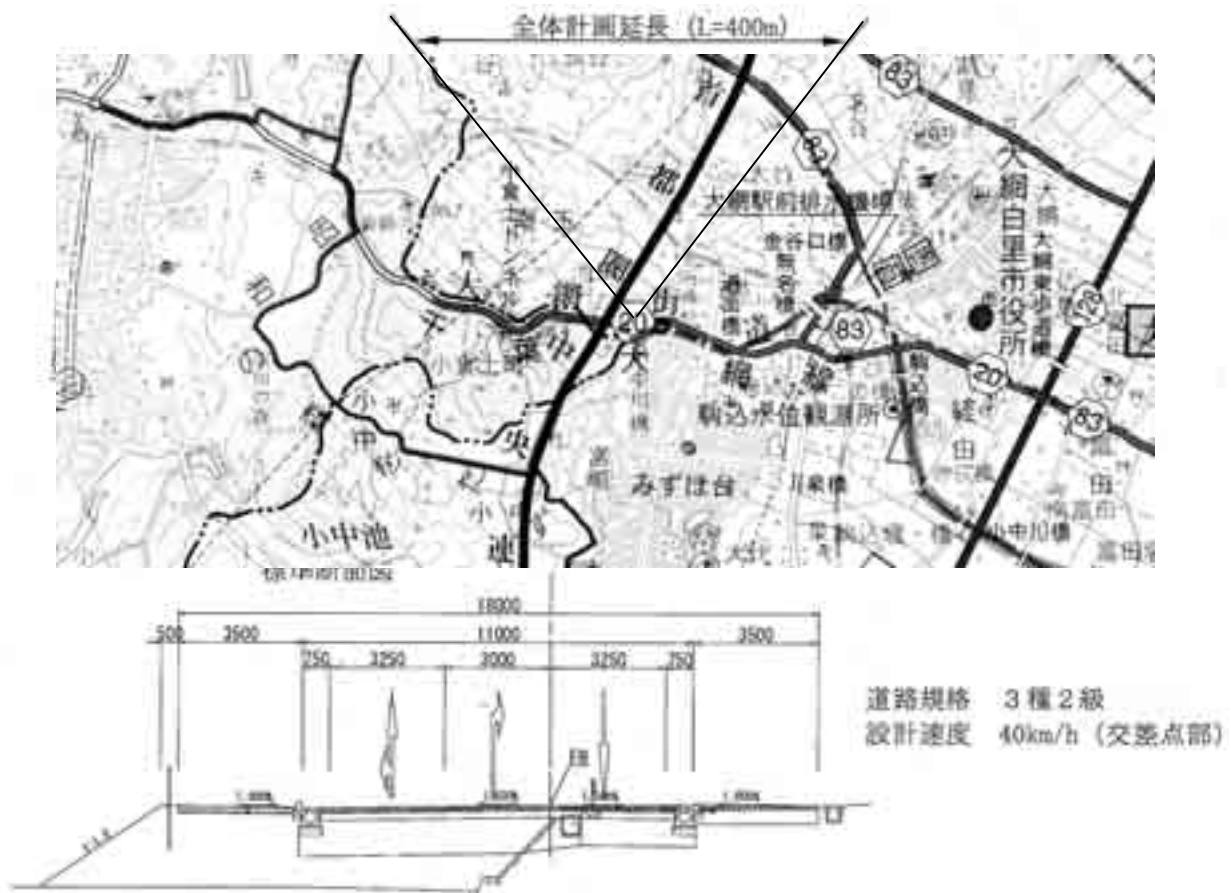
③

事業名	社会資本整備総合交付金事業
路線名	(主) 千葉大網線
工事箇所	大網白里市池田

本路線は、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）に新設される（仮称）大網白里スマートインターチェンジのアクセス道路が接続されることから、圏央道とのアクセス向上等を目的とし、大網白里市が実施するスマートICの整備に合わせ、県道交差点部の整備を実施するものである。

計画概要

全体計画	平成29年度迄実績	平成30年度計画
L=400m W=15m 計画年度 平成27年度～30年度 総事業費 395,000千円	盛土工 1式 橋梁架設工 1橋 C=252,538千円 (進捗率 63.9%)	改良工 1式 C=96,118千円 (進捗率 88.3%)



(4) 交通安全対策について

- 1) 交通需要の急激な増大につれて、交通事故の増加を招いている。特に自転車、歩行者等いわゆる交通弱者の被害が目をひく現状に鑑み、事故減少の主要因の一つである、交通安全施設の設置について、昭和41年に「交通安全施設整備事業に関する緊急措置法」が制定され、交通安全施設整備事業として数次に渡る整備計画を策定し、推進を図ってきた。現在は、平成15年度からの「交通安全施設等整備事業の推進に関する法律」により整備を進めている。

現在、管内において12箇所では歩道整備及び交差点改良等を実施しており、幹線道路である国道や主要地方道を優先的に進めている。

国道3箇所の整備状況

全体計画	平成29年度実績	全体計画の進捗率	平成30年度計画
L = 5,720m	L = 0m	L = 5,030m (88%)	L = 0m
C = 2,600,000千円	C = 442千円	C = 2,065,216千円 (79%)	C = 0千円

(注) 延長は、歩道等の延べ延長である。

このほか、県単独の交通安全対策事業においても、(一) 一宮片貝線外5路線において整備に向けた測量・設計及び歩道工事を行う予定である。



## 道路の整備状況



(国) 128号  
大網白里市富田



(一) 一宮片貝線  
大網白里市北今泉  
(歩道工)

## 5-2 河川について

### (1) 河川概要

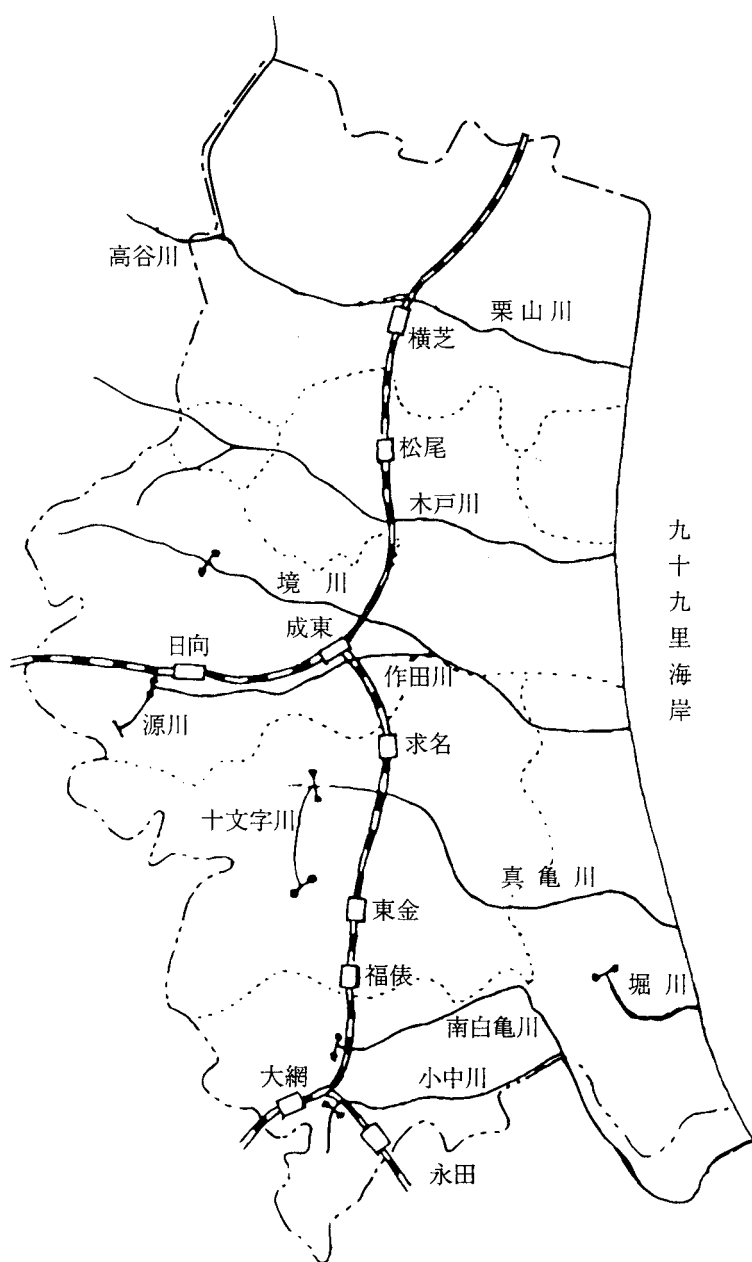
管内の河川は二級河川6水系11河川により構成されている。

これらの河川は、丘陵地から平野部に移行する地点で勾配が緩く、ゆるやかな流れとなり、河口付近で、土砂の堆積や、海岸の漂砂が堆積し、河口閉塞するなどの特徴を有している。

管内では、農業、特に稲作が盛んで、利水面においても河川は、大きな役割を担い戦後まもなく、多くの農業用堰が作られ利用されている。近年は流域の市街化も進行していることから、これらと整合を図りながら逐次河川改修を進めている。

また、河川の治水・利水機能の確保に加えて、自然性豊かな環境に配慮し、生態系の保全・創出を旨とする「多自然川づくり」を展開していくこととしている。

なお、管内にはこれら以外に準用河川として南白亀川水系に3河川、真亀川水系に2河川ある。



(2) 管内河川一覧

指定種別	水系名	河川名	流路延長 (m)	指定延長 (m)	流域面積 (km <sup>2</sup> )	流域関係市町村	区 間	告示年月日
二級河川	木戸川	木戸川	22,000 (15,400)	20,900 (15,400)	72.1	山武市, 芝山町	山武郡芝山町牧野字塚ノ下467番の1、地先より海に至る 〃芝山町牧野字塚ノ下471番	昭4.9.20告示382号 昭40.3.31告示242号改正 昭56.11.20告示1093号改正
〃	作田川	作田川	20,700	18,218	104.3	東金市, 九十九里町 山武市	山武市木原字下田25番の1、地先より海に至る 山武市雨坪字下田25番の2	昭4.9.20告示382号 昭43.3.27告示188号改正
〃	作田川	境川	13,440	9,572	37.9	山武市	山武市横田字宮ノ前627番、地先より作田川への合流点 山武市横田字干場123番	昭40.3.31告示175号 昭57.2.9告示89号改正
〃	作田川	源川	4,400	1,600	9.95	山武市	山武市武勝字辻291番、地先より作田川への合流点 山武市雨坪字雨坪247番1	平7.5.23告示545号改正
〃	真亀川	真亀川	18,800	15,400	82.2	九十九里町 大網白里市, 東金市	東金市松之郷字平田952番2、地先より海に至る 〃松之郷字北栗生384番	昭28.3.10告示86号 昭63.4.30告示376号の2改正
〃	真亀川	十文字川	2,800	2,800	22.9	東金市	東金市松之郷字下猪久保2478番2、地先より真亀川へ合流 〃松之郷字下猪久保2468番1	昭63.4.30告示375号
〃	南白亀川	南白亀川	21,700 (13,350)	17,498 (9,148)	116.5	大網白里市 東金市	大網白里市大字大網字北山田地先 東金鉄道橋上流端より海に至る	昭4.9.20告示382号 昭43.3.27告示188号の2改正
〃	南白亀川	小中川	11,500	8,100	21.6	大網白里市	大網白里市池田115番地先 同町小中652番地、より南白亀川への合流点 10号池田橋上流端	昭31.3.27告示109号 昭35.4.1告示152号改正 昭47.4.18告示292号改正
〃	堀川	堀川	4,500	4,500	4.0	大網白里市	大網白里市細草字北宮下2319地先より海に至る	昭40.3.31告示175号
〃	栗山川	高谷川	9,600 (2,100)	9,594 (2,100)	44.4	横芝光町	山武郡横芝光町木戸台地先から栗山川合流地点に至る	昭45.6.1告示341号
〃	栗山川	栗山川	38,791 (14,860)	33,743 (14,860)	284.5	横芝光町 多古町	香取郡多古町島地先より海に至る	昭4.9.20告示382号 昭37.7.3告示242号 昭40.3.31告示175号

( ) は管内分

指定種別	市町村名	水系区分	水系名	河川名	指定延長 (m)	指定年月日
準用河川	大網白里市	二級	南白亀川	谷中川	左右岸名 2,000	昭60.2.15
〃	〃	二級	南白亀川	金谷川	左右岸名 2,900	昭61.11.21
〃	〃	二級	南白亀川	南豊川	左右岸名 2,300	昭62.8.11
〃	東金市	二級	真亀川	滝川	左右岸名 2,642	平9.4.1
〃	〃	二級	真亀川	小野川	左右岸名 3,276	平9.4.1

## (3) 河川現況調書

(平成28年3月末日)

河川名	実延長				摘要
	延長(m)	河川(m)	%	未改良(m)	
木戸川	15,400	15,400	100.0	0	S 4. 9. 20告示382号 管内延長のみ
作田川	18,218	12,500	68.6	5,718	S 4. 9. 20告示382号
源川	1,600	300	18.8	1,300	S 7. 5. 23告示545号
境川	9,572	9,572	100.0	0	S 40. 3. 31告示175号
真亀川	15,400	8,100	52.6	7,300	S 28. 3. 10告示86号
十文字川	2,800	0	0	2,800	S 63. 4. 30告示375号
南白亀川	9,148	9,148	100.0	0	S 4. 9. 20告示382号 管内延長のみ
小中川	8,100	7,030	86.8	1,070	S 31. 3. 27告示109号
堀川	4,500	3,100	68.9	1,400	S 40. 3. 31告示175号
高谷川	2,100	2,100	100.0	0	S 45. 6. 1 告示341号
栗山川	14,860	14,200	95.6	660	S 4. 9. 20告示382号 管内延長のみ
11 河川	101,698	81,450	80.1	20,248	

(4) 主要事業の概要

①

事業名	広域河川改修事業
路線名	二級河川 作田川
工事箇所	山武郡九十九里町作田～山武市日向

本川は、その源を八街市付近に発し、源川・境川を合流して、片貝漁港より太平洋に注ぐ、流域面積104.25km<sup>2</sup>、流路延長20.7kmの二級河川である。

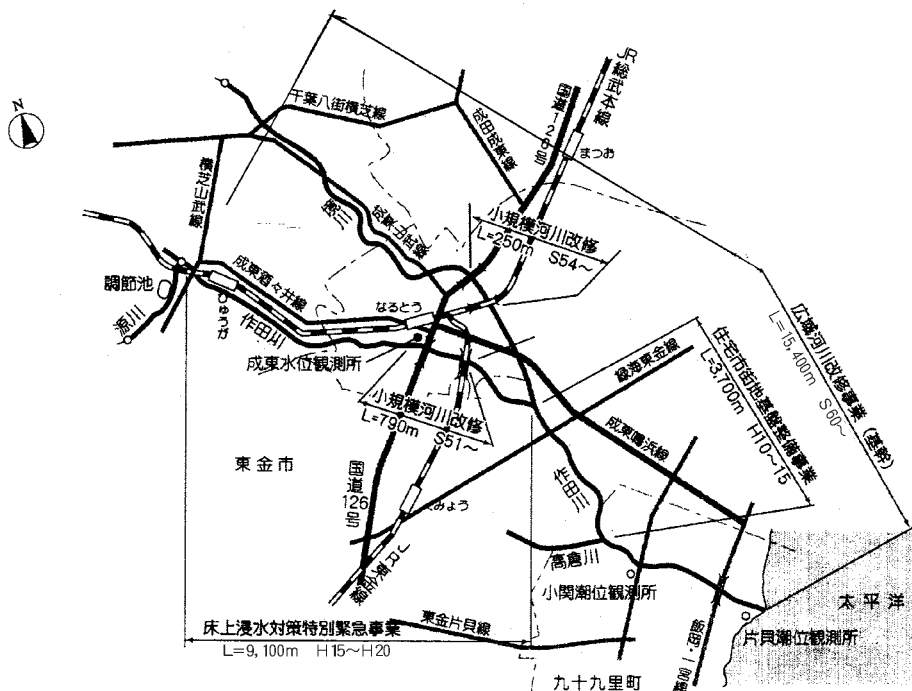
これまでに、JR総武本線日向駅や成東市街地周辺では、出水期の洪水で再三にわたり浸水被害が発生しているが、この要因として、中・上流部での市街化の進行に伴う保水遊水機能の低下が考えられる。このため、昭和60年度から継続する広域河川改修事業に加え、平成10～15年度の住宅市街地基盤整備事業（高倉川合流点～境川合流点）、更に平成15～20年度の床上浸水対策特別緊急事業（境川合流点～源川合流点）等の事業を導入し、集中的に整備を行ってきた。

今後、未改修となっている加持橋～八反目橋の区間を中心に広域河川改修事業で整備を進め、治水安全度の向上を目指していく。

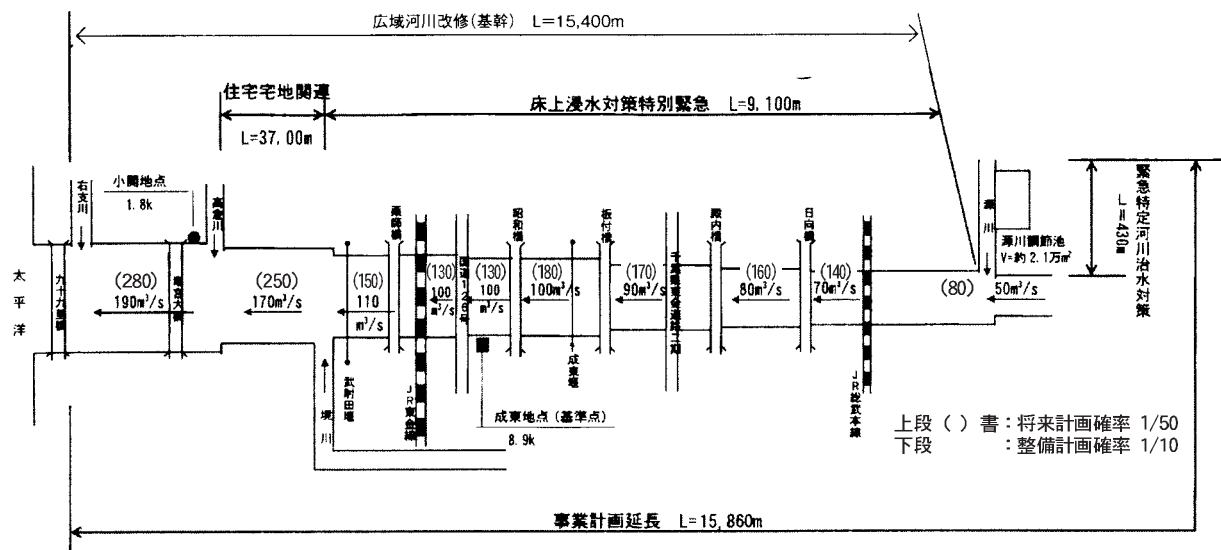
計画概要

[広域河川改修事業]

全体計画		平成29年度迄実績		平成30年度計画	
計画延長	15,400m	用地取得	122,556m <sup>2</sup>	用地取得	300m <sup>2</sup>
築堤工 (護岸工含)	30,800m	築堤工	26,400m	成東堰橋上部工	1式
堰	3基	堰	3基	事業費	120,000千円
橋梁工	11橋	橋梁工	5橋	(進捗率 63%)	
総事業費	9,817,000千円	事業費	6,047,000千円		
		(進捗率 61%)			

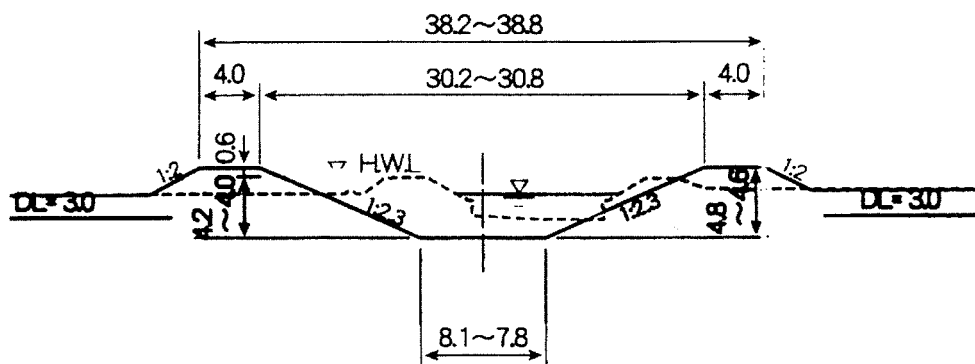


### 計画流量配分図



### 標準断面図

薬師橋～鍛冶橋



河口～高倉川合流地点

(小関地点)計画流量 $Q=190\text{m}^3/\text{S}$

